

## 2015年速修テキスト5 経営法務

当書籍において誤りがありました。読者の皆様にご迷惑をお掛けいたしましたこと深くお詫びいたします。

恐れ入りますが、下記の内容へ変更のうえご利用いただきますようお願いいたします。  
(下線部が変更点です)

## 【正誤表】

## 1 . p.14 下から 12 行目

誤	正
詐欺または脅迫によって意思表示を行った者、～	詐欺または強迫によって意思表示を行った者、～

## 2 . p.82 下から 10 行目

誤	正
～意匠法は、 <u>美観</u> の面から創作を把握し～	～意匠法は、 <u>美感</u> の面から創作を把握し～

## 3 . p.83 図表【意匠登録を受けるための要件】 意匠法上の「意匠」であること

誤	正
美観性	美感性

## 4 . p.84 5 行目

誤	正
(c)美観性 美観性とは、なんらかの <u>美観</u> を起こさせるものである。高尚な美が要求されるわけではなく、なんらかの <u>美観</u> を起こすものであればよいと解されている。	(c)美感性 美感性とは、なんらかの <u>美感</u> を起こさせるものである。高尚な美が要求されるわけではなく、なんらかの <u>美感</u> を起こすものであればよいと解されている。

## 5 . p.284 索引 【ひ】 1 行目

誤	正
美観性	美感性

6 . p.444 第3部 第2章 III 平成16年度第8問 選択肢イ 4行目

誤	正
～その形体から受ける美観が共通しているものである。～	～その形体から受ける美感が共通しているものである。～

以上